

オリンパスマーケティング株式会社 会社案内

会社情報

商号	オリンパスマーケティング株式会社 (OLYMPUS Marketing, Inc.)
創立	1947年9月2日
設立	1949年12月12日
代表取締役社長	小林 功
本社	東京都八王子市石川町2951
資本金	9,599万円
主な取引銀行	みずほ銀行 渋谷中央支店、三井住友銀行 新宿西口法人営業第一部 三菱UFJ銀行 新宿中央支店
年商	1,110億円 (2024年3月期)
従業員数	1,365名 (2024年3月31日時点)
株主	オリンパス株式会社 (Olympus Corporation) (100%)
拠点名	本社 札幌支店 弘前支店 盛岡支店 仙台支店 郡山支店 つくば支店 宇都宮支店 前橋支店 さいたま支店 川越支店 千葉支店 東京支店 東京支店品川分室 東京中央支店 府中支店 横浜支店 厚木支店 新潟支店 金沢支店 松本支店 静岡支店 名古屋支店 京都支店 大阪支店 神戸支店 奈良支店 岡山支店 広島支店 松山支店 福岡支店 鹿児島支店 宇津木事業所 (お客様サポートセンター)





オリンパスマーケティングは、オリンパスの日本国内市場において、世界トップシェアの消化器内視鏡などの医療機器を取り扱う販売会社です。全国に33の拠点を有し、国公立・私立の大学病院から、公的・一般病院、個人開業の診療所に至る幅広い層のお客様に対して、ビジネスパートナーである販売店様とも協働しながら、地域に密着した活動を展開しています。

オリンパスは、真のグローバル・メドテックカンパニーへの飛躍に向けて、企業変革に取り組んでいます。オリンパスマーケティングは、オリンパスの国内市場の顔である自覚と誇りを持ち、お客様の課題へ迅速に対応するとともに、お客様の期待を上回る革新的なソリューションの提供を目指します。さらに、個人の自律を促し、既成概念にとらわれない自由な発想でチャレンジしていける環境を作り、医療に精通した専門家集団として、お客様への高い付加価値を製品やサービスに添えて提供してまいります。

オリンパスマーケティングは高い倫理観を持って常に誠実に行動し、顧客や社会に信頼される企業であり続けるために、日々研鑽を重ねていきます。これからも、世界の人々の健康と安心、心の豊かさの実現のために、歩みを進めてまいります。今後とも一層のご理解とご支援を賜りますよう、お願い申し上げます。

オリンパスマーケティング株式会社
代表取締役社長

小林 功

オリンパスグループ経営理念

OUR PURPOSE
私たちの存在意義

Making people's lives healthier, safer and more fulfilling
世界の人々の健康と安心、心の豊かさの実現

OUR CORE VALUES
私たちのコアバリュー



PATIENT FOCUS
患者さん第一

私たちは、
いかなる時も患者さんを
最優先に考えて行動します



INTEGRITY
誠実

私たちは、
正しい行動を取ります



INNOVATION
イノベーション

私たちは、
物事をより良くするために、
新しい方法を追求します



IMPACT
実行実現

私たちは、
結果に対する責任を持ち、
やり遂げます



EMPATHY
共感

私たちは、
お互いを思いやり、
協力し合います

オリンパスマーケティングのミッション



社会の変化にいち早く対応し、
お客様の期待を上回る
革新的なソリューションを提供します



個人の自律を促し、
自由な発想のもと
チャレンジしていける環境を作ります

オリンパスマーケティングのカルチャー

オリンパスマーケティングは、全ての社員が患者さんの安全への貢献と医療従事者へのサポートを強化できる「医療に精通した専門家集団」を目指しています。

5つのカルチャーキーワードを掲げ、社員一人ひとりの自律を促し、既成概念にとらわれない自由な発想でチャレンジできるカルチャーづくりに取り組んでいます。

 詳しくはWEBをご覧ください

カルチャー : <https://www.olympus-marketing.co.jp/company/culture/>



オリンパスマーケティングの役割

オリンパス

オリンパスマーケティング

お客様

研究・開発
製造



大学病院

国立病院

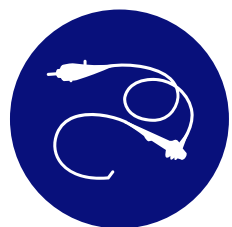
公立・公的病院

一般病院

診療所

全国33事業拠点

主な製品・サービス紹介



消化器内視鏡

内視鏡医療機器はオリンパスが1950年に世界で初めて実用的な胃カメラを開発しました。今日に至るまで、当社は医療従事者と患者さんに対する「消化器領域の早期発見、診断および低侵襲治療」において妥協ない想いで発展してきました。私たちはお客さまの様々な「声（ニーズ）」に対応してきた経験を活かし、最適な内視鏡運営を「ご提案」しております。また安心・安全に内視鏡機器を使用いただくため、医療従事者のパートナーとして全国でサポート体制を展開しております。

消化器内視鏡システム



スコープ（軟性鏡）



洗浄消毒（リプロセス）



処置具



主な製品・サービス紹介



外科内視鏡

近年大きく切開するような開腹・開胸手術に代わり、腹部や胸部に小さい穴を数箇所開け、内視鏡で体腔内を観察しながら、手術用処置具や電気メスなどを利用した低侵襲手術が行われており、より高度な内視鏡下手術が求められています。私たちはそのお客さまの様々な「声（ニーズ）」に対応すべく、最新の内視鏡下手術機器を「ご提案」「販売」しております。また安心・安全に手術機器を使用させていただくため、万全のサポート体制を全国で展開しております。

外科内視鏡システム



スコープ（硬性鏡、ビデオスコープ）



手術用顕微鏡システム

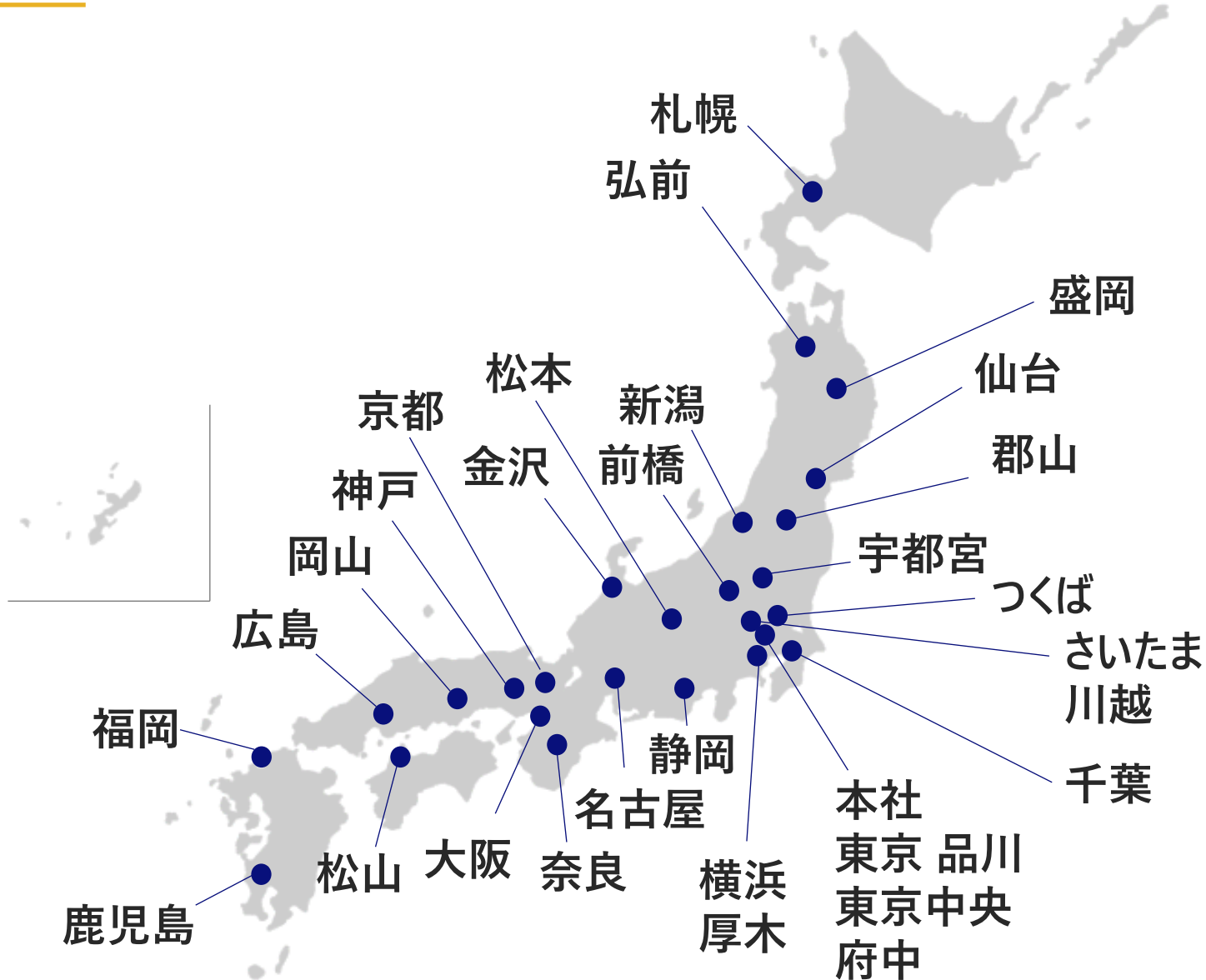


治療デバイス



Appendix

日本におけるカバー体制 - 自社拠点・サービスセンター - 一覧



サービスセンター 一覧 (順不同)

- | | |
|-------------|----------------|
| (株)アステム | (株)八神製作所 |
| (株)イノメディックス | (株)やよい |
| (株)MVC | (株)横尾ムトウ |
| (株)カワニシ | 岡崎医療(株) |
| (株)上條器械店 | 共立医科器械(株) |
| (株)キシヤ | 協和医科器械(株) |
| (株)栗原医療器械店 | クロスウィルメディカル(株) |
| (株)三笑堂 | 小西医療器(株) |
| (株)シバタ医理科 | 佐野器械(株) |
| (株)シバタインテック | サンセイ医機(株) |
| (株)常光 | サンメディックス(株) |
| (株)末徳屋医療器店 | 四国医療器(株) |
| (株)大一器械 | ティーエスアルフレッサ(株) |
| (株)大黒 | 富木医療器(株) |
| (株)竹山 | 中辻医科器械(株) |
| (株)中央医療器 | 中日本メディカルリンク(株) |
| (株)広川製作所 | 西日本メディカルリンク(株) |
| (株)増田医科器械 | 豊前医化(株) |
| (株)ミタス | 丸木医科器械(株) |
| (株)三輪器械 | 宮野医療器(株) |
| (株)ムトウ | 山下医科器械(株) |
| (株)八尾ムトウ | |

オリンパスマーケティングのカルチャー –カルチャーキーワード– 1



相互理解 / Mutual Understanding

組織内のメンバー、上司や部下、さらには部門や地域を超え、一緒に働く仲間の価値観や特性、強みなどをお互いに理解し合うこと。オープンなコミュニケーションから生まれる強い信頼関係、共感、共創を通じ、お客様の多様なニーズをより深く理解し、新たな価値の提供を目指す。

➤ 1on1ミーティング

➤ サンキューレターシステム

➤ 全社キックオフミーティング

➤ ラウンドテーブルミーティング



働きやすさ / Worker-friendly

在宅勤務・シェアオフィス・出社勤務を組み合わせ、対面、オンラインコミュニケーションを活用したハイブリッドな働き方を推進し、営業・サービスが会社の花形として、モチベーション高く職務に専念できる環境が整っている。

➤ 新しい働き方の推進

➤ IT/AIを活用した働きやすさの向上

➤ 勤務地を考慮する働き方

➤ モバイル勤務制度

オリンパスマーケティングのカルチャー –カルチャーキーワード– 2



自律 / Self-sufficiency

社員一人ひとりが医療の専門家集団としての自覚を持ち、自身の意志で考え能動的に行動すること。自律型人材を育成することで、日々の環境変化に素早く対応しさらなる成長を遂げる組織を目指す。

➤ 選択型研修

➤ 自律した健康管理 ウェアラブルデバイスの貸与

➤ キャリア面談



チャレンジ精神 / Challenging Spirit

前例がないことや未経験のことに、失敗を恐れず自由な発想で果敢に挑戦すること。長期的な成功のために適切なリスクを取ることで、イノベーションの実現を目指す。

➤ 社内表彰制度 OLYMPUS JAPAN Marketing AWARDS

➤ 相互人材派遣 Let's Goプログラム

➤ 社内公募制度 キャリアパスチャレンジプラン

➤ 社員公募型タスクフォース

オリンパスマーケティングのカルチャー –カルチャーキーワード– 3



多様性 / Diversity, Equity & Inclusion

多様な人材が互いを受け入れ、ライフイベントにかかわらず、積極的にキャリアを継続しながら、一人ひとりがベストな状態でパフォーマンスを発揮する。

➤ 男性育児休職の取得推進

➤ 女性社員の活躍・キャリア形成支援

➤ 副業



詳しくはWEBをご覧ください

相互理解：<https://www.olympus-marketing.co.jp/company/culture/mutual-understanding/>

働きやすさ：<https://www.olympus-marketing.co.jp/company/culture/worker-friendly/>

自律：<https://www.olympus-marketing.co.jp/company/culture/self-sufficiency/>

チャレンジ精神：<https://www.olympus-marketing.co.jp/company/culture/challenging-spirit/>

多様性：<https://www.olympus-marketing.co.jp/company/culture/diversity/>

数字で見るオリンパスマーケティング 1



1,110億円

売上高
2024年3月期



33拠点

拠点数
2025年4月時点



1,365人

社員数
2024年3月時点

数字で見るオリンパスマーケティング 2



4 : 1

男女比
2024年3月期



40.6歳

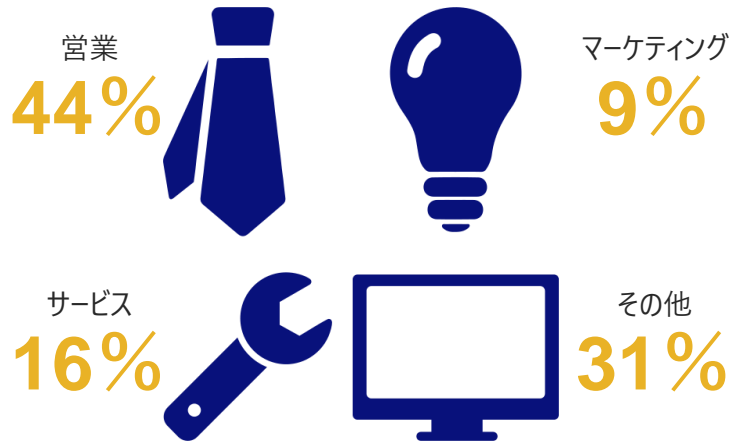
社員平均年齢
2024年3月時点



6%

女性管理職比率
2024年3月時点

数字で見るオリンパスマーケティング 3



職種別構成比

2024年3月時点



68.4%

男性育休取得率
2023年度

* 妻の出産にあわせ最大3日の特別休暇（有給）を取得できる制度を含む



72%

エンゲージメント率
2022年11月

* コアバリューサーベイにおいて「私はオリンパスで働くことに誇りを感じる」に肯定的な回答をした社員の割合

数字で見るオリンパスマーケティング 4



38%

シェアオフィス活用率
2024年4月～2024年8月



19.4時間

月間平均残業時間
2023年度

数字で見るオリンパスマーケティング 5



12日

平均有給取得日数
2023年度



94.8%

胃がん検診受診率
2024年3月期

* 胃がん検診は35歳以上対象。受診して欲しい年数間隔を設定し、その年数内に受診した人数を対象者数で除したもの。

OLYMPUS

A thick, yellow, brushstroke-style underline that tapers at both ends, positioned directly beneath the word "OLYMPUS".